

別紙2の2

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール(さくら棟)

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人の理念「地域と共に」「介護の未来へ」を掲げ共有している。各ユニットにも理念を設定し取り組んでいる			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議委員構成はご家族、市、社会福祉協議会、民生員の方へ協力して頂いている。毎回議題を掲げており、様々な意見やアドバイスを頂いている。毎月のユニット会議にて報告しサービス向上へ繋げている。	コロナ禍であり感染レベルを考慮しながらの開催行っており、地域の方々へ理解や身近に感じていた。又、ブログやインスタ等も実施しているので視聴しますとの意見もあった。ご家族限定の動画配信も和やかな雰囲気であった。今後も西海市が誇れる施設になるように努めたい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議委員構成はご家族、市、社会福祉協議会、民生員の方へ協力して頂いている。毎回議題を掲げており、様々な意見やアドバイスを頂いている。本年度は地域の消防団と連携した火災訓練も実施した	コロナ禍でもあるが他の施設は文書審議が多い中、感染状況を見ながらの施設内での開催で情報提供行っておられる。会議の内容も良い所のみでなく、出来ていない所も報告するという姿勢であり、謙虚さ、誠実さを感じた。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問調査の調整等も含め、市と連携を密に取りながら協力関係を築いている。	西海市との連携も日頃より密に連携がとれており、運営がスムーズに出来ている。介護事業所としてこれからもケアの取り組みへ邁進して頂きたい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束0推進マニュアルを作成しており、研修会なども実施している。毎月身体拘束についてユニット会議でも話し合っている。又、防犯の為、夜間帯のみ玄関や勝手口の施錠行っている。		A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(長寿介護課) 身体拘束についてはケア会議や研修等も実施しており、出来ていると思います。 (家族代表) 実際に見る機会は少ないが表情が良いので出来ていると感じます。 ※委員の皆様より承認を頂きました。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止について、姿勢のルールにも掲げており職員間でも唱和し常に念頭に置き注意している。又、毎月のユニット会議でも協議している。eラーニングによる動画等を通じ、知識の向上に努めている		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(社会福祉協議会) 姿勢のルール等の復唱も出来て、eラーニング研修や会議でも話し合い実施できており十分出来ていると思います。 ※委員の皆様より承認を頂きました。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束などに関する研修に参加し理解を深めている。今の所該当者はいない。e ラーニングによる動画等を通じ、知識の向上に努めている			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所前の聞き取り等時にも、本人様、ご家族と話し合っている。又、入所時にはしっかり時間を取って説明し不安や疑問点がないかを尋ね、理解して頂いている			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「利用者の声」として、各職員ごとに提出し、要望があれば出来る限り対応出来る様、取り組んでいる。又、運営推進会議にて委員の方々に報告し意見、アドバイス頂いている		A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の声として要望や希望を職員側からさりげなく聞き取り、その方の想いを汲み取り出来る限り添えるよう実施したい。又、ご家族へも安心して利用頂ける様に希望等伺いたい。 (家族代表) 特にありませんが、実施出来ていると思います。 ※委員の皆様より承認を頂きました。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎週、月曜日に上司へ利用者、職員、施設に関する事を文書提出している。アドバイスや対応等を頂いている。又、必要に応じて個人面談行い、その際、意見や提案も聞き取りしている。管理者からの 10 日に 1 回 5～10 分フィードバックミーティングも実施している			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常に働きやすい職場づくりを目指し、就業規則の改善、給与水準の改善に取り組んでいる。法人全体として外部より講師を招きコンサルティング研修も毎月実施している		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(社会福祉協議会) 加算も取られており、上司と部下による 10 日に一度のフィードバック等あり良いと思います。 (家族代表) 基準が出来ておりそれに沿って行われているので良いと思います。 ※委員の皆様より承認を頂きました。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、e ラーニング研修として各自、余裕がある時間帯を利用して視聴しており、知識や技術向上に繋がっている		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(家族代表) 職員を育てるのは非常に難しいがパワハラについてはありませんか。 →働きやすい職場は心理的安全性の高い職場と言われている。自分が分からない事を率直に聞

							けたり、思った事を素直に意見出来たりなどが、チームの活性化に繋がる事だと思うので、管理者等には教育を行っており、10日に1度のフィードバックミーティングも重要になっている。 ※委員の皆様より承認を頂きました。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自立支援の取組として他施設の実施状況を互いに報告しあい質問、アドバイスなども行い、質の向上を目指している			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれのご利用者とコミュニケーションを図り、趣味嗜好を本人様、ご家族へ聞き取り実施している。又、個人の得意なことを日常生活に取り入れ自然と会話など弾んでいる			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍にて外出し地域の方々と直接、お会いする機会はあまりなかった。ふるさとドライブとして出身地へ足を運び気分転換行った。又、オンラインを活用したりリモート面会やウインドウ面会等実施した。ご家族からの手紙、贈り物など持参されたり宅配を利用した	面会についての質問等あり、県の感染レベルに応じてウインドウ面会や非接触型面会、リモート面会等にて実施している。地域へ行事や外出については減少している為、地域との関係性が絶たれないよう出掛ける事が課題となる。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の何気な言葉や思いを会話の中で把握しミーティングやユニット会議にて話し合い行、思いに沿えるよう努めている。「利用者の声」の提出も行っているが提出率の課題も残っている			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、ユニット会議にてモニタリング実施し意見を交わし介護計画を作成している。状態変化があった場合にも都度、検討し対策を講じている。	個々の細やかな介護計画など実施出来ていると思います。又、家族としては些細な事でも電話連絡にて都度施設から報告を受けているので安心している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(社会福祉協議会) 状態変化時には検討し対策を講じ、ケアプランに関する事も実施しており良いと思います。 ※委員の皆様より承認を頂きました。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活状況及び会話を含めケアカルテ入力行い、出勤時など、現場に入る前に確認し情報を共有している又、ユニット会議にて協議しケアプランに反映させている		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(福祉推進委員) ケアカルテとは何でしょうか →以前紙ベースにて利用者の情報やデータを記入していたが電子化にて iPad やパソコン入力する事。 (社会福祉協議会) 情報共有もしっかり出来ていると思います。 ※委員の皆様より承認を頂きました。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様やご家族より要望などあった場合は施設側とご家族協力し、臨機応変に対応できた。コロナ禍であり面会入館が中止の場合であってもご本人が帰宅できるように配慮した	面会や、外出、外泊についても都度、家族、施設と相談しながら実施出来た。本人希望の買い物については余り実施出来ておらず、今後は感染対策を十分行った上で買い物支援も計画していきたい		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により外出支援などで地域へ出向く事がすくなかったが、地域の理容室の方が月に一度、来て頂き、散髪行い、会話なども生まれている。G-BAR-BAG 作成しているので近隣店舗に配布し使用して頂きたい	外出支援について軽減しており、利用者の楽しみやストレス解消、又、地域との繋がりとして支援を実施していきたい。季節に応じてそれぞれ四季を感じて頂ける様、場所にも出掛けたい		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的には入所前のかかりつけ医を利用して頂いているが、法人の協力医である金森医院へも依頼するケースもあっている。個別には大串歯科や田中皮膚科といった病状に沿った訪問診療も利用している			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時にはフェイスシートにて情報提供行い、内服薬も含めスムーズに治療を開始出来るよう行っている。早期退院に向けて病院側、ご家族との連絡も密にし情報を共有している		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(家族代表) 緊急時については施設より連絡が入り対応して頂いているので助かっています。十分出来ていると思います。 ※委員の皆様より承認を頂きました。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族へ重度化した状態を説明し、ご家族、本人様の意向を確認しながら、グループホームの利用が困難になった場合であっても母体である特養と連携し転所の提案を行っている		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(民生児童委員) 法人全体で色々と連携が取れており、有難く感じています。十分出来ていると思います ※委員の皆様より承認を頂きました。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変や事故発生時であってもマニュアルに沿って、対応している。又、様々な事故や急変をテーマとした勉強会を実施している			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	避難訓練、通報訓練、発電機使用訓練等の実施定期的に行っている。また、玄関にハザードマップを掲示し職員の一斉招集訓練や地震に備えての建物管理等は実施している。本年度は地元消防団と連携した訓練実施した	避難訓練だけでなく、災害対策 BCP 作成しており、随時更新している。BCP に添った訓練の実施、又、本年度は災害が起きた時、初動体制の為のひな型も構築中。本年度中に完成予定。	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(長寿介護課) 定期的に避難訓練等も実施出来ています。又、消防団との連携も出来ており良いと思います。 ※委員の皆様より承認を頂きました。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の人格の尊重する言葉かけは常に念頭に置き実施している。「姿勢のルール」にもあり、出勤者はミーティング時に服用し意識を高めている		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(長寿介護課) 常に初心に戻って業務に取り組まれているようで寄りと思います。 (丹納地区行政区長) 利用者への挨拶等出来ていると思います。 ※委員の皆様より承認を頂きました。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム生活の中で全体的にある程度の生活リズムはあるものの、24H シート作成し、個人的にその方にそった支援を行っている			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	野菜の下ごしらえ、梅干し作り、自家菜園の野菜を使った料理など職員と一緒にしている。又、嗜好食を誕生会などにも取り入れている		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(社会福祉協議会) 季節ごとに行事等行われており、表情も生き生きしていて良いと思います。 (児童民生員) 出来る事して頂きよいと思います。 ※委員の皆様より承認を頂きました。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的には特養の管理栄養士による献立を提供している。個々の摂取量を把握し対応している。又、自立支援の取り組みを実施しており、水分摂取量も個々の摂取目標量を定め、クリアできるように提供している			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の口腔ケアに加え OHATとして定期的に外部からの歯科医協力の基、口腔内を確認して頂き、様々なアドバイスなど頂いている。又、重点的口腔ケアとして週2回、個別に時間を取って口腔内の清潔保持に努めている		Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(福祉推進委員) 他県の歯科医師と協力し口腔内の清潔保持をされている所は初めて聞いたのですごいと思います。 ※委員の皆様より承認を頂きました。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	失禁などが増えた場合は排泄モニタリングとしてユニット会議などでパット類の使用減、失禁回数減に繋がるよう話し合っている。排泄パターンもチェック表にて確認している。紙パンツより下着になられたご利用者もおられる		Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(社会福祉協議会) 常に話し合いが行われ良いと思います。 (児童民生員) 人間として最後までトイレで排泄がしたいという気持ちがあり対応しているので勉強になります。 ※委員の皆様より承認を頂きました。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴日をきめてはいるが、入浴の希望がある場合は出来る限り対応している。又、バラ湯や菖蒲湯などを楽しんで頂いた。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の生活パターンを把握し、意向を確認しながら必要な休息の声掛け実施している。夜間帯などの排泄誘導声掛け、体位変換も、職員間で話し合い、統一し、安眠妨害にならない様努めている			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬一覧表の作成しており、いつでも確認できるようにしている。内服薬の変更時も申し送りにて周知し情報を共有している。看護師と相談し下剤の調整などもおこなっている。服用時はトリプルチェック実施している		Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(家族代表) 内服薬については医師より処方された薬を間違えずに服薬して頂いているので良いと思います。 ※委員の皆様より承認を頂きました。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	レクリエーション活動は全体的、個別とありその方の意向に沿ったレクリエーションを提供している。又、野菜の下ごしらえや洗濯物たたみ等、役割としてケアプランにもりこみ、手伝って頂いている	個々に添った趣味があつたりするのでその方に合ったものを提供して頂くと良いと思う。今後もご家族からの情報等の聞き取りも重要であり、取り入れる事で楽しみが一つでも増えるよう努めていきたい。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍に伴い外出する回数は減っているがドライブとして七ツ釜、長尾城跡地、大島大橋など実施出来た。日々の生活の中で出来る限りストレス軽減に繋がるよう、ウッドデッキでの茶話会や日光浴を実施した。	コロナ禍において日々出来る範囲で支援行っていると思います。今後は今以上に出来る事が増えるように努めて行ってほしい。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣の商店への買い物はコロナ禍により、出掛ける事は控えて頂いている。しかし、ご利用者より買い物の希望があった場合はご家族へご連絡し協力して頂き施設へ持参して頂いた。職員が買い出す事もある			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族より定期的に手紙や作品(リース)、写真、衣類、プレゼントなど送って下さっている。お礼の連絡を直ぐに入れ会話されている。又、希望時等も連絡の対応支援している			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	木造作りのぬくもりを感じる造りとなっている。リビングも明るく開放感があり、ご利用者もリラックスし安全に利用できている空間になっている。トイレや浴室など分かり易いイラストで場所を示している。又、季節に応じた設えも常時、行っている。居室はご家族より頂いた写真や作品を自由に飾っており、安心して過ごせるスペースとなっている		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(社会福祉協議会) 日当たり浴開放的、皆さん安心している様子が伺えます。 ※委員の皆様より承認を頂きました。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の話されるさりげない言葉の中から想いを汲み取り、出来る限り、添えるように努めている。コロナ禍により帰宅支援のじっしが難しくあった			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	良く話されるエピソード等も時間を取ってじっくり傾聴し、話を膨らませ楽しんで頂いている。しかし、やや昔の生活歴や友人関係の情報が少なくあり、今後の課題			

				の一つである為、ご家族などへ情報を頂きたい			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日、バイタル測定実施している。看護師、医師と連携取り、その方の状態に合わせたケアを取り入れている。ヒヤリハットの集計を行い事故にならないよう、傾向と対策を話し合い支援している		Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(長寿介護課) 健康管理も行い、ヒヤリハットや事故について集計等行えているので良いと思います。 ※委員の皆様より承認を頂きました。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまでの暮らしの習慣がどのようなものであったか情報が乏しいご利用者もいる。入所後、24Hシート作成しているが、以前の暮らしに近い生活を送れるように、ご家族へ協力して頂き情報を集め、24Hシートへ落とし込んでいきたい			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室は自由に利用することが可能であり、ご家族の写真が貼られたり、馴染みの物を置かれ、安心して生活されている		Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(木場地区行政区長) 以前から使用していた物を持ち込めたりと良く対応されているので良いと思います。 ※委員の皆様より承認を頂きました。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症を伴っており自ら希望する場面は少なかったが、定期的にウッドデッキにて日光浴や茶話会を実施。又、季節に応じた行事を実施し参加して頂くことで沢山の笑顔を見た	地域の催事も減って来ている中でも、出来る事を実施しているので良いと思います。以前の様に瀬川保育園との交流や地域行事の参加は無理がない範囲で参加してほしいと思う。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の能力や希望に合わせ日々の生活として自分の役割として興味がある事、職員の手伝いなどを取り入れ、無理がない様、本人の意向を都度、確認しながら支援行っている			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者のそれぞれ得意な事を生活の一部に取り入れ支援行っている。会話についてはご利用者のみでなく職員が間に入り、更に話が弾むように努めている		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(民生児童委員) 利用者のそれぞれ得意な事に対応されているが女性が多い中、男性の方の対応はどうでしょうか→男性の方についてもそれぞれ趣味があるので例えば盆栽が好きな方は自宅から持って来られ手入れし楽しみの一部になっている。 ※委員の皆様より承認を頂きました。

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により直接、地域の方々との交流は実施することが出来なかった。今後はコロナの感染状況を確認しながら、少しづつでも実施していきたい。又、リモートによる交流や関わりなどでの支援も実施していきたい	本人の持つ能力を活かしながら感動する、共感する、又、音楽を口ずさむ等を実感し地域と共に出来る事を実施していきたい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本来であれば地域の行事に参加し馴染みの方との交流もあったので、コロナの感染状況を確認しながら出来る事から実施していきたい。又、自立支援に向けた取り組みを実施することで、少しでも「出来る」が増えるように支えていきたい	面会や外出が中々出来ない中、自立支援という取り組みを実施されており、新しい強みが出来た様に感じられる。利用者へ寄り添ったケアに今後も努めて頂きたい。	A. ①充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(長寿介護課) コロナ禍であり中々、難しい所もあるが、出来る範囲で行えているので良いと思います。 (木場地区行政区長) コロナもインフルと同じ 5 類になるので、これから地域へ出掛けるなどの取り組みも期待している。 ※委員の皆様より承認を頂きました。